

社名：LAND INSIGHT株式会社

サービス名：圃場DX

・お問い合わせ先：03-6427-2020(TEL・親会社INCLUSIVE Holdings内)
landinsight@inclusive.co.jp (mail)

サービス提供可能な制度

- 中山間地域等直接支払交付金
- 多面的機能支払交付金
- 農地利用状況調査（農地パトロール）
- 水田活用の直接支払交付金
- 経営所得安定対策
- ☐ その他（ ）

提供サービス

基本料金に含まれないオプションは青文字

- 農地への位置・区画情報のひも付け作業
- 衛星解析による遊休農地や転用の判定
- 衛星解析による作物の判定
- 自治体保有や他社のGISに衛星解析結果を反映
- 農地を衛星画像上で表示するUI※の提供
※GISソフトやタブレット等
- ☐ その他（ ）

費用の目安

- ・イニシャル費用：不要
- ・ランニング費用
- ①実証利用：予算に応じてメニューをご提案
 - ・精度確認、費用対効果に関する報告書作成
- ②導入：100万円～
 - ・対象事業や面積等によって変動
 - ・詳細はお問い合わせください

提供するサービスの特徴

サービス概要

- ・人工衛星とAI解析を組み合わせた調査省力化サービス
- ・全国39道府県の120市町村超で導入・実証実績あり
- ・第7回宇宙開発利用大賞「農林水産大臣賞」受賞
- ・システム導入不要で既存業務工程への組み込みが容易
- ・市町村/協議会ごとに農地解析AIを構築
- ・対象作物や解析回数による費用加算無し
- ・予算に応じて実証のご提案が可能

導入・支援実績

・南相馬市地域農業再生協議会

- ・令和5年に実証、令和6年より導入開始。令和7年度は調査工数を令和5年比85%削減。委託費を踏まえた事業費も20%超削減。
- ・令和7年度から農業委員会との実証を開始。

・福島市

- ・中山間、多面、水活横断での調査省力化をご支援。令和7年度は70~90%の工数削減を実現。
- ・解析結果は従来より利用しているGIS上で閲覧可能な形式で納品。

・宮崎県

- ・県内6協議会を対象に衛星解析導入による費用対効果の検証を実施。一部協議会では、冬の現地確認で運用を開始し調査省力化を実現。

* 上記は代表的な事例となります。全国39道府県120市町村超で取組事例がございますので、ご状況に応じた事例情報提供・ご提案が可能です。お気軽にご相談ください。

その他

【Synspective・Axelspace・LAND INSIGHT連携による転作確認等への衛星データ利用支援メニュー】

人工衛星の製造開発からデータ販売・解析サービスまでを手がける国内企業2社と連携し、転作確認の省力化支援（南相馬市にて実証実績有り）や、防災・インフラ管理などの他領域を含む行政現地調査の省力化に向けた実証企画・提案が可能です。ご関心があらわれる場合は、以下までご連絡をお願いいたします。

Synspective：mkt@synspective.com

Axelspace：sales@axelspace.com

LAND INSIGHT：landinsight@inclusive.co.jp

